

学部／学科	上野学園大学音楽学部音楽学科
職位／役職	客員教授
氏名（ローマ字）	山岡重治（YAMAOKA Shigeharu）
専門	リコーダー
担当科目	専門実技
略歴（学歴・取得学位・職歴）	バーゼル・スコラ・カントールム（留学） 昭和 57 年 NHK「リコーダーとともに」講師 昭和 58 年～平成 23 年 上野学園大学非常勤講師 平成 15 年～ 東京藝術大学非常勤講師（現在に至る） 平成 23 年～ 上野学園大学客員教授
プロフィール（学会・社会活動・コンクール等受賞）	昭和 50 年 ブルージュ国際音楽コンクール アンサンブル部門第 1 位 昭和 53 年 第 27 回ミュンヘン国際音楽コンクール リコーダー部門（ソロ部門）第 3 位（第 1 位、2 位なし） “バッハ・コレギウム・ジャパン”メンバー 古楽グループ“レ・サンク・サンス”主宰。
研究業績（著作・論文・演奏会・作曲等）	■演奏会 平成 17 年 8 月 シュレスヴィック・ホルスタイン音楽祭（ドイツ）に出演。（バッハ・コレギウム・ジャパン） 平成 17 年 10 月 韓国各地にて演奏会。韓国ソウル芸術学校においてマスタークラス 平成 18 年 7 月 春川国際古楽音楽祭（韓国）にてリサイタル、リコーダー・コンクール審査員 平成 18 年 11 月 レ・サンク・サンス「ガナッシ・リコーダーの世界」（大阪フェニックスホール） 平成 19 年 2 月 バッハ・コレギウム・ジャパン定期演奏会及びレコーディング【CD 全 39 巻】 平成 19 年 5 月 リサイタル「完結する音世界」（東京オペラシティ リサイタルホール） 平成 19 年 7 月 春川国際音楽祭（韓国）にてリサイタル、マスタークラス 平成 20 年 2 月 バッハ・コレギウム・ジャパン定期演奏会及びレコーディング【CD 全 42 巻】 ヘンデル没後 250 周年記念「山岡重治リコーダーコンサート」（ノワ・アコルデ音楽アートサロン） 平成 20 年 6 月 バッハ・コレギウム・ジャパン「ブランデンブルグ協奏曲全曲演奏会」及びレコーディング（川崎ミュージア他）

	<p>平成 21 年 2 月 バッハ・コレギウム・ジャパン定期演奏会及びレコーディング【CD 全 45 巻】</p> <p>平成 21 年 7 月 東京リコーダー音楽祭出演</p> <p>平成 22 年 7 月 ウィークエンド・コンサート 40 回記念演奏会 平尾リコーダー工房 30 周年記念演奏会シリーズ</p> <p>平成 22 年 10 月 「リコーダー・ダイアログ」(淀橋教会)</p> <p>平成 22 年 11 月 「フラウト・イタリアーノの魅力」(淀橋教会)</p> <p>平成 22 年 12 月 「リコーダー・コンチェルトの夕べ」(上野学園 石橋メモリアルホール)</p> <p>平成 24 年 3 月 バッハ・コレギウム・ジャパン「東日本大震災チャリティーコンサート」</p> <p>平成 24 年 10 月 韓国春川国際古楽音楽祭出演 春川国立博物館</p> <p>■主な CD</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コジマ録音 <ul style="list-style-type: none"> ALM-1027 「ヘンデル／リコーダー・ソナタ全 6 曲」 ・ マイスターミュージック <ul style="list-style-type: none"> MH-1080 「フランスのリコーダートリオ」レ・サンク・サンス MH-1139 「パルティータ」 MH-1107 「うぐいす」レ・サンク・サンス MH-1139 「パルティータ」～無伴奏リコーダー作品集～ MH-1166 「コレッリ：リコーダーと通奏低音のためのソナタ 作品 5」 MH-1194 「フランス・リコーダー作品集」 MH-1221 「J.S.バッハ ソナタ集」 MH-2006 「ベルガマスカ」レ・サンク・サンス MH-2033 「2 本のリコーダーのための作品集」 MH-2063 「フラウト・イタリアーノの魅力」 MH-2098 「テレマン・リコーダーソナタ集」 MH-2149 「2 本のリコーダーによるトリオ・ソナタの旅」
指導方針	<p>リコーダーはヨーロッパで最も普及した管楽器であり、その歴史は大変古く、レパートリーも中世、ルネサンス、バロック、現代と無尽蔵に存在しています。基礎テクニックを土台に、各時代の音楽様式や、ダイナミクス（強弱法）なども学び、真のプロフェッショナルを育成します。</p>